

聴覚障害学演習

[演習] 第2学年 前期 必修 1単位

《履修上の留意事項》 この演習は15回を2グループに分け、担当2名の教員が同時開講します。

Google Classroomを利用し、オンライン上からレポート課題の提示・提出を行いますので、パソコンとwi-fi環境を準備して下さい。演習によっては検査機器が限られているため、待ち時間が発生する場合があります。その場合、自身の順番が来るまで提示された課題に取り組むこと。過去に提示された課題に取り組まず、他教科の課題を行う学生が散見された。そのような行為が確認された場合、該当学生のこの科目の受講を以降一切認めず失格処分とするので注意すること。

《担当者名》 前田秀彦 maehide@hoku-iryo-u.ac.jp 葛西聡子

【概要】

聴覚障害、平衡機能障害の診断に必要な基本的検査に関する理解と機器操作を習得する。

【学修目標】

「一般目標」

1. 聴覚障害の診断・治療に必要な検査法、評価法について理解する。

「行動目標」

1. 標準純音聴力検査を実施できる。
2. 語音聴力検査を実施できる。
3. 中耳・内耳機能検査を実施できる。
4. 他覚的聴力検査を実施できる。
5. 聴力検査の留意点を具体的に説明できる。
6. 複数の聴覚検査法の関連性を理解し、検査所見を述べることができる。
7. 自発眼振検査を実施できる。
8. 重心動揺計検査を実施できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1) 2	標準純音聴力検査 1 (マスキング理論)	オリエンテーション 机上課題によるマスキング理論(プラトー法)を学修する。	前田秀彦 葛西聡子
3) 4	標準純音聴力検査 2 (マスキング有)	気導・骨導聴力検査を実施しオージオグラムを作成する。(マスキング負荷あり)	前田秀彦 葛西聡子
5) 6	標準純音聴力検査 3 (マスキング有)	擬似的伝音障害の気導・骨導聴力検査を実施しオージオグラムを作成する。(マスキング負荷あり)	前田秀彦 葛西聡子
7) 8	中耳・内耳機能検査 1	ティンパノグラム、耳小骨筋反射検査の実施 DPOAE 検査の実施 自記オージオグラム、SISI 検査の実施	前田秀彦 葛西聡子
9) 10	中耳・内耳機能検査2	ティンパノグラム、耳小骨筋反射検査の実施 DPOAE 検査の実施 自記オージオグラム、SISI 検査の実施	前田秀彦 葛西聡子
11) 12	語音聴力検査 1 平衡機能検査 1	語音了解閾値の測定 最高語音明瞭度の測定 眼振の測定 重心動揺計の実施	前田秀彦 葛西聡子
13) 14	語音聴力検査2 平衡機能検査2	語音了解閾値の測定 最高語音明瞭度の測定 眼振の測定 重心動揺計の実施	前田秀彦 葛西聡子
15	小テスト	学修内容について知識の確認と整理を行う。	前田秀彦 葛西聡子

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【評価方法】

レポート（60%） 小テスト（10%） 定期試験（30%）

【教科書】

日本聴覚医学会 編 「聴覚検査の実際 改訂4版」 南山堂（デジタル教科書）

最新言語聴覚学講座 聴覚障害学 編著：中川尚志 廣田栄子（医歯薬出版）（デジタル教科書）

【参考書】

青木直史 著 「ゼロからはじめる音響学」 講談社

小川郁 編集 「よくわかる聴覚障害 難聴と耳鳴りのすべて」 永井書店

日本めまい平衡学会編 「イラスト」めまいの検査「改訂第2版」 診断と治療社

【備考】

演習内容によって使用する教室が変わります。

グループによる演習が中心です。勝手な行動は慎むこと。

演習レポート課題はWORD（Google document）を使用して提出します。課題では画像の貼付や表を作成してデータをまとめるなどの作業が頻繁にあります。画像の貼り付け、表作成などのスキルがあらかじめあると課題に取り組みやすいです。

【学修の準備】

- ・教科書を精読し、検査方法および留意点を事前に予習しておくこと。（予習80分）
- ・演習課題の内容、専門用語の意味等を理解して演習に臨むこと。
- ・分からない部分は、教科書・参考書などを参照したり、オフィスアワーを利用し担当教員に確認すること。（復習80分）

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

DP2．言語聴覚療法に必要な基礎的専門知識と技術を修得し、科学的思考のもと実践する能力を身につけている。

【実務経験】

前田秀彦（臨床検査技師、言語聴覚士）

葛西聡子（言語聴覚士）

【実務経験を活かした教育内容】

担当教員は病院等での臨床経験を20年以上有する。

聴覚障害・平衡機能の評価・検査法についての理論や知識、技術を身に付けることが出来るよう、机上ではない豊富な臨床経験に基づいた実践的演習講義を展開する。

【その他】

この科目は主要授業科目に設定している